

1 CMOS 野郎

1.1 説明

CMOS 野郎はシュミットトリガインバータ (4584) を使った発振器と、スピーカーを組み合わせた、電池で動くシンプルな楽器です。

1.2 基本的な使い方

- スイッチを上スライドさせると、LED が点灯、音が鳴ります。
- 手前にあるツマミを回すと、ピッチが変わります。

1.3 応用的な使い方

- 回路がむき出しになっているので、あちこち触ってみると面白いです。
 - 電池のあたりを触るとザリザリします。
 - ツマミの裏辺りを触ると微妙にピッチが変わります。上手くやるとビブラートもできます。
 - スピーカーの穴を指でふさいだりすると、微妙にフィルターがかかります。
- 複数使うと、うなり (beat) が作れて面白いかもしれません。

1.4 交換が必要な部品

電池は CR2032 を使って下さい。

1.5 デモ曲

- 同梱の CD に入っています。CMOS 合唱団「Our Beat」
- 同じものが soundcloud にもあります。 <http://bit.ly/1OMm2iN>

1.6 回路

かなり簡単です。

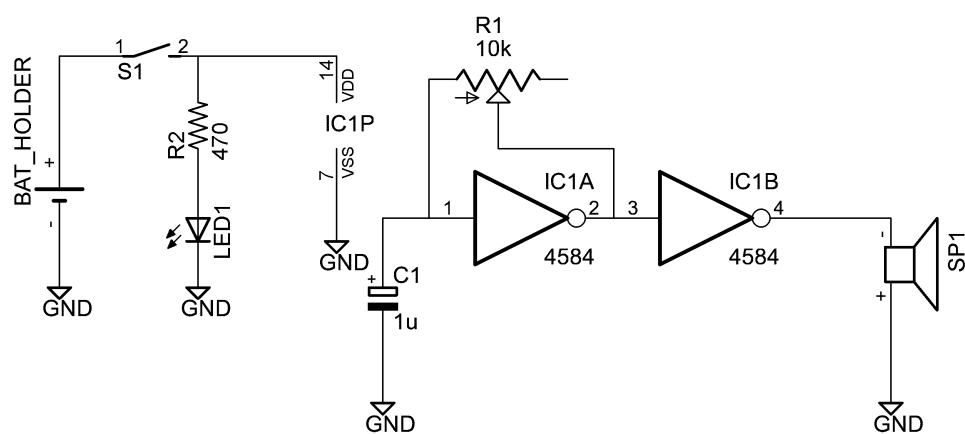


図 1 CMOS 野郎の回路図